



# 西内野 コミュニティだより

27号

発行 / 西内野コミュニティ協議会 総務・広報部

第28回  
7月22日(土)

## 西内野盆踊り大会

今年も天候に恵まれ、無事に西内野盆踊り大会を終える事ができました。

踊りは15団体、今年から場所を少し移動し、夜店の行列と踊り子がぶつからないように工夫しました。

地域の夜店は10団体、今までは、お客側だった子どもたちが大きくなり、準備から手伝ってくれました。

これからも、みなさんの笑顔が見られるよう、西内野盆踊り大会を大切にしていきたいと思えます。



### ◆夜店

	夜店内容	運営団体
1	射的	新中浜町内会
2	ポップコーン	
3	水風船釣り	内野平和台自治会
4	くじ引き	内野中学校PTA
5	飲料販売	平和台第七団地自治会
6	千本ひき	五十嵐中島自治会
7	ラムネ販売	
8	わたあめ	西内野子どもふれあいスクール
9	焼きそば	夕映えの会
10	スーパーボールすくい	内野西が丘自治会
11	ヨーヨー釣り	
12	フランクフルト他	肉正
13	かき氷	上原団地自治会

### ◆参加団体

	チーム名	所属団体
1	新中浜	新中浜町内会
2	喜楽会ひしのみ会	内野西新町自治会
3	内野平和台明寿会	内野平和台自治会
4	紅扇会	広通江団地自治会
5	第七団地	平和台第七団地自治会
6	YYY	西コミセン利用団体
7	西幼稚園	西幼稚園
8	夕映え会	夕映えの会
9	上原団地	上原団地自治会
10	西内野フレンズ	西内野小学校スポーツ振興会
11	ゆうばえ	ゆうえい会
12	BLACK TEEQ	新中浜
13	フットサル同好会	内野西が丘
14	内野西が丘	内野西が丘自治会
15	新潟市研修員	新潟市職員

# 西内野盆踊り大会 感想



ようちえんのおともだちと  
おどれたのしかたです。

西幼稚園

こばやし ちひろ

今回初めてお祭りに参加しました。  
いろんな方々と交流が出来、とても  
良い体験をさせて頂きました。

五十嵐中島自治会 佐藤 理江



今年の盆踊り大会は、あまりうまく踊れませ  
んでした。来年は、受験生なので、行くかどう  
かわかりませんが、次はうまく踊りたいです。

内野中学校2年 石田 富次郎

## 西内野盆踊り大会に参加して

新任職員研修協働体験の一環として、夜店や盆踊りに参加さ  
せていただきました。

盆踊りは、内野小唄や新潟甚句、佐渡おけさなど初めて踊る  
ものばかりでしたが、丁寧に教えていただき、最後にはとても  
楽しく踊ることができました。

また、夜店のお手伝いでは実際に小さなお子様からお年寄り  
の方まで、とても楽しく交流されている様子に触れることがで  
き、まさに住民の皆様一人一人が「地域の一員として、まちづ  
くりに参加し、住みよい街にしていく」という協働の理念を実  
践されている理想的な地域だなあと感激いたしました。

このような貴重な体験を日々の業務にも活かし、様々なこと  
に取り組んでいきたいと思えます。

新潟市新任職員 田坂 安佳音

お祭りのお手伝いをさせて頂  
いて、地域の方の温かさを感じ  
ることができました。他にも  
様々な地域の良さを発見する  
ことができたのも良かったです。

内野中学校3年

岡村 聡子



## 「西内野盆踊り大会」における新潟市新規採用職員の受け入れについて

新潟市人事課 鈴木 真司

日頃から、市政に御理解と御協力を賜り、有難うございます。また、このたびは地域の主要な催  
事「西内野盆踊り大会」に、運営スタッフの一員として職員を受け入れてくださりまして、誠に有  
難うございました。

私ども人事課では、職員の協働に対する意識を一層醸成させることを目的として、新規採用職員  
を対象に協働に関する体験型の研修を実施しています。職員が皆様と一緒に地域の活動に参画させ  
ていただくことは、課題を認識し、住民の一人としてよりよいまちづくりに関わることができる職  
員となるように実施しています。

コミュニティ協議会の皆様には業務多忙にもかかわらず、優しく、丁寧に指導していただき、ま  
た、盆踊り大会に参加されていた地域の方々からも温かく迎え入れていただきました。地域の皆様  
とともに盆踊り大会を盛り上げた今回の経験は、職員一人ひとりが市役所職員として、そして地域  
住民の一人として「この街を愛し、この街をより一層魅力的なものにしていく」という意識の向上  
につながったと感じています。今後も研修などでお世話になることがあるかもしれませんが、今回  
の“縁”をきっかけに、受け入れていただけましたら幸いです。

最後になりますが、西内野地域がますます発展し、活気に満ちたものとなりますよう心より祈念  
しております。

## あの人この人

## AIと学習塾

内野西新町自治会「ステップ・アップ・スクール」塾長 室住 和弘



私は新潟市内の学習塾に十数年勤めた後、自宅の一室で学習塾を開きました。最初は生徒は数名で、1つの長机に2、3人の生徒を正座させてまるで寺小屋のようでした。それから3年後、現在の場所に自宅兼学習塾を建てました。そして14年が経ちましたが、その間に学習指導要領は「ゆとり学習」から「脱・ゆとり学習」へと変わり、高校受験も大きく変化しました。また、社会も激しく変化してコンピューターを利用した学習も増えています。最近AIの進歩が激しく、将棋の世界もAIで話題になりました。現在の職業の半分位は将来、人間はAIに奪われてしまうという人もいます。

しかし、学習の指導という仕事は当分の間はAIに奪われないような気がします。というのは勉強を教えるというのは、単に知識を伝える・疑問点に答えるだけではないように思えるからです。スポーツの指導もそうですが、やはりそこには教える人の人間性が関係していると思います。特に小・中学生にとっては大きな影響を与える大人の1人ではないかという気がします。AIに仕事を奪われないようこれからも頑張っていかなければと思います。

## 公園表彰

団体の部 区長表彰 五十嵐中島公園

この公園は、もう40年ほど昔の宅地開発が始まったばかりの頃に生まれ、この辺りでは唯一の公園だったからでしょう。

今や「五十嵐中島」という住所は、1丁目の内野中学校対岸から5丁目の第四銀行西内野支店まで広がっていますが、公園はその中の一部である私たちの自治会の中心にあります。春には桜の花見の穴場となり、夏休みには子どもたちがラジオ体操を行い、夏の夜長は納涼祭で涼み、心に安らぎを与えてきました。

公園の清掃は毎月各班の輪番制で長年にわたり実施し、もはや伝統行事です。参加者には清掃終了後に飲み物を渡し、朝から明るい笑顔に包まれます。この度の区長表彰を機に、末永く伝統を受け継いでいきたいと思っています。



## 夜間防犯パトロール

8月27日(日)～10月25日(水)の日曜日と水曜日(午後7時～8時)に実施。

## 防犯パトロールに参加して

五十嵐中島自治会 細貝 貴代子

この度、初めて参加させていただきました。

初日は、上新町と新中浜地区のパトロールでしたが、いつもは何気なく車で通っていた道も、夜歩いてみて以外に暗く、道も細かったり、歩道は安全だと思っていたのが、電柱からの線が道に埋まっていたり、縁石もライトがないと見つけられない所もありました。

特に暗い所や人通りの少ない所などは、事件なども多いようです。

これからの季節は、日照時間もだんだんと短くなるので、注意が必要だと改めて感じました。



お知らせ

信号機移転と周辺整備

西内野コミ協会長 倉林 正喜

西内野小学校前から西コミュニティセンター、ゆうばえの里に到る道路の信号機設置と歩道の新設は西内野コミ協の懸案事項でした。

西区建設課と西警察署の担当者を中心に、道路整備に伴う信号機の移転設置と、ゆうばえの里の横断歩道の新設、西内野小学校前の信号機の設置計画となり、担当者が現地調査を行いました。

今回この計画がまとまり、西内野コミ協として西区長、西警察署に要望書を提出することになりました。関係工事については、今年度中か、平成30年度の実施と聞いておりますが、決定したい、コミ協だよりで住民の皆様にご周知したいと考えております。

西新町のゾーン30制定

内野西新町自治会 会長 板井 光司



西内野小学校の多くの児童は、歩道のないところを通学しております。誰が見ても事故と隣り合わせです。「もう少しスピードを落として運転していれば事故は起きなかったのに」事故を起こした人の言葉です。

このゾーン30は通行車両の速度規制を図るなどをして、児童生徒をはじめとして地域に住んでいる方が重大事故に遭わないよう、安心して生活ができるよう区域を指定した交通規制です。

私たちは、ゾーン30規制により注意喚起を促すとともに、思いやりの運転をして事故を未然に防ぎたいと思っております。

住宅地域でもあり、数年後には国道402号線へつながる道路が完成します。交通量が一段と増えます。運転する人たちには速度を守りゆとりのある運転を望みたいと思います。

にしうちのあいさつ運動で子どもたちと触れてみて

広通江団地自治会 会長 田中 真人

この度、にしうちのあいさつ運動（9月4日～9月8日）において、通学路に立ち生徒たちに「お早う!!」と声をかけました。第1日目には、元気よく挨拶を返す生徒、少し不審そうな顔つきで挨拶を返す生徒、チラッと私の顔を見て行ってしまう生徒と、さまざまな状況が見られました。しかしながら、挨拶を交わす回数が増えるにつれて、元気よく挨拶を返す生徒の割合が増えたように思います。このことは日常のコミュニケーションや触れ合いがいかに大切であるかを物語っています。最近では、通学途中における生徒たちに関する多くの不幸な事件・事故に関するニュースが頻繁に報じられています。このような社会的環境から子どもたちには、“知らぬ人とは話さない”、“見知らぬ人にはついて行かない”、などの言葉が身を守る手段として伝えられていることも事実です。一方で、見知らぬ人に声をかけたことにより、不幸な事態に至ることが妨げた、というニュースもあります。したがって、この度の挨拶運動が、隣近所・町内・自治会全体へと拡がり、日常生活における自然体の触れ合いとして定着し、さらなる相互扶助精神あふれる地域社会作りへと発展していくことを願っております。

内野西が丘における住居表示について

内野西が丘自治会 会長 霜田 雄太

内野西が丘地区は、平成29年7月10日に住居表示による住所に変更されました。

- (例) 〈旧〉新潟市西区五十嵐崎山〇〇番地
- 〈新〉新潟市西区内野西が丘〇丁目△番□号

※地図は、西区役所だより246号（平成29年7月2日）より



編集後記

変則的な台風とともに線状降水帯が発生し、新潟県を含む日本列島各地に大きな被害が発生しました。

今、地球規模で進む温暖化による環境破壊の影響は、新潟に暮らす私たちにとっても身近な問題です。

次の世代にも、この自然環境を残していく為に全力を挙げて、地域の責任と義務を自覚しながら、環境問題に取り組むことです。(青木 文男)

今後の予定

- ・高齢者（独居）日帰り研修 10月26日（木）
- ・自主防災訓練 11月11日（土）
- ・もちつき大会 11月19日（日）